



大船渡市長
戸田 公明様



陸前高田市長
戸羽 太様

被災地域を力強く 支えていただいた皆様に 衷心より感謝を

『特定非営利活動法人愛知ネット』の、長年にわたる、また全国広域にまたがる災害地への救援活動へ対し、心から敬意を表し厚く御礼申し上げます。

東日本大震災に際しましては震災直後から今日に至るまで、多大なご支援をいただきてまいりました。人工衛星を使用した情報通信端末機の設置、臨床心理士さんの派遣、本市盛町の灯ろう七夕まつり開催支援のほか、炊き出しやお茶会のサポート、ボランティアバスの運行など、被災地域を力強く支えていただきました。改めまして、貴NPOはじめ、国内外の支援活動団体の皆様へ衷心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

復興への道程は長く険しいものと存じておりますが、命を守り夢を育む新たなまちづくり実現のため、市民とともに邁進してまいります。貴NPOの今後ますますのご活躍を祈念申し上げますとともに、今後とも被災地を温かく見守っていただきますようよろしくお願ひ申し上げます。

いち早く多くの ご支援をいただき あらためて感謝

東日本大震災の発災からこれまで、日本国内はもとより世界各地から温かいご支援を賜り、被災者の方々が少しずつでも生活感のある日々が過ごせる状況となっておりますことに、心より感謝申し上げます。

特にも『特定非営利活動法人愛知ネット』の皆様には、震災後にいち早く陸前高田市に対して支援の手を差しのべていただきました。避難所での炊き出しやボランティアバスの運行、心のケア活動をはじめ、地元NPO団体と連携し支援体制を構築していただくなど、多くのご支援をいただきましたことに対しまして、あらためて感謝を申し上げます。

将来に向けて希望と安心のもてる新しい陸前高田市の実現に向けて、これまでの全国の皆様との「絆」を大切にしながら、全力で取り組んでまいりますので、末永いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、特定非営利活動法人愛知ネット様のますますのご健勝を心からご祈念いたしまして、ご挨拶といたします。

After3.11



住田町長
多田欣一様



住田町社会福祉協議会 会長
佐々木松久様

ますますのご活躍と 連携の深まりを期待

東日本大震災から、2年を経過しようとしております。改めてこの間の全国・世界各地からの多くのご支援に対し、深く感謝いたします。

震災により、当町の隣接地であり同じ気仙広域圏の大船渡・陸前高田の両市が甚大な被害を受け、当町としても物資の提供支援、仮設住宅の建設等、救援活動を行ってまいりました。また、被災した両市に隣接していることから、被災地への支援団体等の拠点としての役割を担ってきたところでもあります。この間、愛知ネット様には、トヨタ自動車をはじめ三河地方の支援団体の受け入れの連絡調整をしていたたくとともに、仮設住宅での「浜のミサンガ」作りや、入居者のメンタルヘルスケアなど、さまざまな支援活動をしていただいていることに対し、改めて敬意と感謝申し上げます。

今後、愛知ネット様のますますのご活躍と、自治体との連携が深まることをご期待申し上げ、ご挨拶といたします。

継続的な 支援に向けて

東日本大震災以降、県内外から多くの皆様によるご支援に厚く御礼申し上げます。

仮設住宅のサポートなどの後方支援を行う本町においても、愛知ネットや邑サポートによる継続的な支援は何よりも心強く、さまざまな活動を通じ、地域住民相互の交流も深まりました。被災地では、多くの方々の気持ちと行動により、復旧・復興が進められておりますが、その道程は決して短いものではありません。依然として、ボランティアの皆様による支援が必要な状況にあります。

今後もさまざまな課題が見えてくると思いますが、これまで活動いただいたボランティアの皆様やこれからの活動を検討されている方々には、これからも被災者と被災地に寄り添う支援を引き続きお願いいたします。